

13 親鸞入門 —最も大切な「信心」

【全2回】／開催方法：対面併用

た なか
田中ケネス

武蔵野大学名誉教授



受講料	会員料金：¥5,000	早割価格：¥4,000(納入期限：11月4日)
-----	-------------	-------------------------

【日程・時間】【全2回】

11月7日(土) 10:15~11:45 / 12:30~14:00

■受講に必要なもの

[テキスト] レジューメ配布

親鸞の生き方と教えは、世界の宗教家の中でも稀であるとよく言われます。プロテスタント運動を興したマーチン・ルーターとも比較される場合がよくありますが、異なる特徴もかなりあります。その違いこそ、親鸞が今でも多くの人々を魅了している理由となっています。

親鸞の教えは、出家して修行を重ねる僧侶・尼僧でなくても、普通の社会・家庭生活を営む人たちが、生きる中でいろいろな困難に向き合い、人間として生まれて来た意味と喜びを味わえるように導いてくれます。

本講座では、親鸞の最も重要な教えである「信心」に焦点を当て、伝統的な説明ではあまり見られない下記のような点を扱います。

- 信心とは、単なる「まかせる心」で「智慧」の側面はないのか？
- 信心を頂いたら、どのような自覚があるのか？
- 信心は、大乘仏教のどの悟りの段階に相当するのか？
- 信心においてどの障りが解消されるのか？

本講座では、親鸞の信心に焦点を当てることで、仏教が私たち現代人に、身近で新鮮な気づきや生きる力を与えてくれることが期待できます。